SONY

4-587-047-**01**(1)

パーソナルオーディオシステム

使用上のご注意／主な仕様

LDAC

Bluetooth®

* 4 5 8 7 0 4 7 0 1 * (1)

SRS-XB3

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この使用上のご注意／主な仕様には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**使用上のご注意／主な仕様および取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

保証書

持込修理

品名	パーソナルオーディオシステム
型名	SRS-XB3
お買上げ日	平成・西暦　　年　　月　　日

本書は、本書記載内容（下記記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口
フリーダイヤル：**0120-222-330**
携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599
ホームページ：http://www.sony.jp/support/
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から　1年
お客様住所 お名前	電話　-　- 様

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別（出張修理、持込修理、引取修理）をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1) お買上げのお店、(2) お近くのソニーサービスステーション、(3) 本書に記載の修理相談窓口の３種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用（実費）を申し受けます。
※2 (1) (2) へのご依頼が難しい場合は、(3) にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。
3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1) 本書のご提示がない場合 (2) 本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合 (3) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合 (4) 使用上の誤り（取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む）による故障・損傷 (5) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷 (6) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷 (7) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障・損傷 (8) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷 (9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換
4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。
6. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ	

＊本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
＊保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-4

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に一度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

1. 電源を切る
2. ACアダプターをコンセントから抜く
3. ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意　火災　感電

行為を禁止する記号

禁止　接触禁止　ぬれ手禁止　分解禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く　指示

⚠危険 火災 感電 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

付属以外のACアダプターを使わない

家庭用電源で使用するときは、必ず付属のACアダプターを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

禁止

火の中に入れない

禁止

分解しない

故障や感電の原因となります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

火のそばや炎天下などへ放置しない

禁止

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

清掃用や潤滑油などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

禁止

⚠警告 火災 感電 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因となります。

火炎源の近くで使用しない

本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。火災の原因となります。

禁止

車の中で使用しない

スピーカー本体がブレーキペダルの下などに落下して、運転の妨げになり、事故やケガの原因となることがあります。

禁止

内部に水や異物を入れない

火災や感電の危険をさけるために、ACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

本機背面の端子や通風孔に異物を入れない

端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。

禁止

雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触れない

感電の原因となります。

接触禁止

ぬれた手でACアダプターにさわらない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

本体やACアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

ACアダプターは抜き差ししやすいコンセントに接続する

ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

指示

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

禁止

通電中のACアダプターや製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

禁止

本機を航空機内で使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

本機を医療機器の近くで使わない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

禁止

本機を心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

注意

本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

長時間使用しないときはACアダプターを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際、ACアダプターを抜く

ACアダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

本機は、国内専用です

海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

指示

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機ではリチウムイオン電池を使用しております。

充電池
充電式内蔵リチウムイオン電池

⚠危険 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。内蔵充電池が破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
- 電池が漏液したり、異臭がする時には直ちに火気より遠ざけてください。

防水について（ご使用前に必ずお読みください）

本機の防水性能について

本機は、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“水の浸入に対する保護等級”であるIPX5*1相当の防水仕様*2, *3となっていますが、完全防水型ではありません。
故意にお風呂の温水や水中に落下させたり、水中で使用したりしないでください。
また、使いかたによっては内部に水が入り、火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
以下の点を充分にご理解、ご確認のうえ、ご使用ください。

防水の対象となる液体

対象	：真水、水道水、汗
非対象	：上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯、プールの水、海水など）

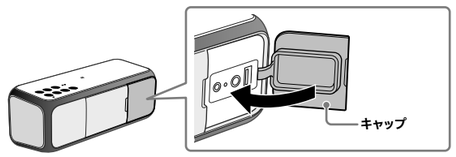
*1 IPX5（噴流に対する保護等級）：内径6.3 mmのノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 ℓ /分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、本体機能を保ちます。
*2 キャップが完全に装着されている状態であること。
*3 付属品は防水仕様ではありません。

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。
お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- 本機を温度が非常に高いところ（約35℃以上）や低いところ（約5℃以下）で使用したり、放置したりしないでください。上記範囲外で使用したり放置したりすると、内部回路の保護のために、自動的に動作が停止する場合があります。
- 本機を落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水性能劣化の原因となることがあります。
- 激しく水や温水のかかる場所での使用は避けてください。本機は、耐水圧設計ではありません。高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので、避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水性能を保持できないばかりか、内部に水が入り込み故障の原因になる場合もあります。



©2016 Sony Corporation　Printed in China

使用上のご注意

携帯電話について
- 携帯電話から本機へ音楽を送信しているときに、着信があった場合の携帯電話の動作について、詳しくはお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

安全について
- 付属のACアダプターをお使いになるときは、家庭用電源コンセント（AC100 V）につないでお使いください。

ACアダプターについて
- ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずACアダプターを持って抜いてください。
- ACアダプターを抜き差しする前に電源をお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因になることがあります。
- この製品には、付属のACアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

- 付属のACアダプターは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

取り扱いについて
- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
  - ほこりの多い所、砂地の上
  - 時計、キャッシュカードなどの近く
    （録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーに近づけないでください。）
  - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 持ち運ぶ際、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーシステムの近くに置かないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

その他のご注意
- 本機を充電中または、長時間お使いになると、本機の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 長期間使用しない場合、電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くかかる場合があります。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の寿命と考えられます。充電式電池の交換については、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

BLUETOOTH機器について

機器認定について
本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
- 本機を分解／改造すること

周波数について
本機は2.4 GHz帯の2.4000 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。ソニーの相談窓口については本書をご覧ください。

2.4FH1

この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー
サテライトスピーカー：直径約48 mm×2（インピーダンス　4 Ω）

エンクロージャー方式
パッシブラジエーター型

アンプ部

実用最大出力
ACアダプター駆動時：15 W+15 W（全高調波歪　10 %、100 Hz、4 Ω）
バッテリー駆動時：15 W+15 W（10 %、100 Hz、4 Ω）

BLUETOOTH

通信方式
BLUETOOTH標準規格Ver. 3.0

出力
BLUETOOTH標準規格Power Class 2

最大通信距離
見通し距離約10 m*1

使用周波数帯域
2.4 GHz 帯（2.4000 GHz ～ 2.4835 GHz）

変調方式
FHSS

対応BLUETOOTHプロファイル*2
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、
AVRCP（Audio Video Remote Control Profile）
HFP（Hands-free Profile）
HSP（Headset Profile）

対応コーデック*3
SBC*4, AAC*5, LDAC*6

対応コンテンツ保護
SCMS-T 方式

伝送帯域（A2DP）
20 Hz ～ 20,000 Hz（44.1 kHz サンプリング時）

*1 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
*2 BLUETOOTHプロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
*3 音声圧縮変換方式のこと
*4 Subband Codec の略
*5 Advanced Audio Codingの略
*6 LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。SBC等の既存BLUETOOTH向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します*7。また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍*8のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBLUETOOTH無線伝送を実現しています。
*7 DSDフォーマットは除く。
*8 990 kbps（96/48 kHz）または909 kbps（88.2/44.1 kHz）のビットレートを選択した場合のSBC（Subband Coding）との比較。

ご注意
お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。

マイク部

型式
エレクトレットコンデンサー型

指向特性
全指向性

有効周波数帯域
100 Hz～7,000 Hz

電源部・その他

入力
AUDIO IN端子（ø3.5 mm ステレオミニジャック）

DC OUT
USB 端子 Aタイプ（接続機器の充電用）（5 V, 最大1.5 A）

電源
DC 15 V（付属のACアダプターを接続してAC100 V~240 V電源から使用）、
内蔵リチウムイオン電池を使用

消費電力（ACアダプター使用時）
約30 W（内蔵電池および接続機器充電中）
約10 W（内蔵電池および接続機器を充電していないとき）
約0.5 W（待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン）
約0.5 W（待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ）

リチウムイオン電池の持続時間（BLUETOOTH接続時）
約24時間（通常再生時）*9, *10
約10時間（JEITA*11）

充電池充電時間
約4時間*9

使用温度範囲
5℃～35℃

最大外形寸法（最大突起部含む）
約211 mm × 80 mm × 83 mm（幅/高さ/奥行き）

質量
約0.93 kg（充電池含む）

付属品
ACアダプター（AC-E1525）（1）
取扱説明書（1）
使用上のご注意／主な仕様・保証書（本書）（1）

*9 周囲の温度や使用状態により、上記の時間と異なる場合があります。
*10 当社既定の音源を使用し、BLUETOOTH機器の音量を最大で送信し、本機の音量をVol. 10に設定した場合の再生時間です。
本機の音量を最大で使用した場合の電池持続時間は約4時間です。
*11 JEITAは（電子情報技術産業協会）の略称です。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

BLUETOOTHとそのロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の商標で、ソニーはライセンスに基づき使用しています。
Nマークは、USA及びその他の国における、NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

機銘板は、本機の背面とACアダプターの表面に表示してあります。

本機を廃棄する

⚠注意 **日本国内での充電式電池の廃棄について**

Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書
- 本書には、保証書が印刷されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、またはソニーの相談窓口（下記）にご相談ください。修理をご依頼の際は、付属のACアダプターを本体と一緒にお持ちください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではパーソナルオーディオシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

モデル名：SRS-XB3

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。　**http://www.sony.jp/support/**

使い方相談窓口
フリーダイヤル…… 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 050-3754-9577

修理相談窓口
フリーダイヤル…… 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 050-3754-9599
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1